

ディプロマ・ポリシー	2つの力	人間力 自立した一人の人間として生きるための力			創造力 芸術の力を社会に活かすための力			
	6つの能力	知識・情報収集力	コミュニケーション力	倫理観	論理的思考力	発想・構想力	表現力	
	内容	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	人間の多様性を理解し、異なる価値観をもつ他者との間に相互理解を形成し、協働することができる	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から得られた発想を統合し、具体的な研究・制作へと結びつくテーマや仮説として構想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式によってモノ・コトとして可視化し提示することができる	
学科別 内容	情報デザインという専門分野の学修を念頭に、社会、経済、生活、人間の行動と心理について知識を広く蓄えるとともに、多様なリサーチによって情報を収集し理解することができる。	礼節と創意ある対話ならびにビジュアルコミュニケーションによって、他者との合意形成をはかり、協働をすすめることができる。	社会通念やコモンセンスを自問し、デザインやクリエイションによる社会的価値を、説得力をもって伝えることができる。	多角的な視点による情報収集と分析によって、論理的に考えることができる。	企画や目的に基づいた豊かなリサーチと思考のプロセスによって創造的なアイデアやイメージを生み出すとともに、それを実現するために的確且つ柔軟に構想することができる。	企画やアイデア、イメージを時代性と社会性を見据えた上で、的確で魅力的なクリエイションによって具現化し、プレゼンテーションすることができる。		
学年	Q	段階	専門科目（必修）	専門科目（選択）	専門科目（コース必修）※コース別	芸術教養科目（必修）	芸術教養科目（選択）※履修推奨	
4	16	発展	卒業研究・制作（8単位） 卒業制作					
			現代社会概論（1単位） 日本社会や世界の事象をリアルタイムで考える					
			文学入門（1単位） 芸術としての文学					
			民俗学1（1単位） 民俗学の性格と特徴を知り、調査方法の基礎を学ぶ					
			生命科学（1単位） 人間と自然の関係を生命という観点からとらえなおす					
3	12	応用	テーマ研究・制作2（2単位） 卒業制作のテーマリサーチ2					
			民俗学2（1単位） 伝承を基盤に構成された、豊かな日本の民俗を学ぶ					
			民俗学1（1単位） 民俗学の性格と特徴を知り、調査方法の基礎を学ぶ	テーマ研究・制作1（2単位） 卒業制作のテーマリサーチ1				
			生命科学（1単位） 人間と自然の関係を生命という観点からとらえなおす					
			進級研究・制作3（4単位） 3年次までの学修・制作を統合する					
2	8	基礎	データサイエンス入門2（1単位） データを理解、分析する際に必要な基礎スキルを学ぶ					
			芸術デザイン論2（1単位） パウハウスマーチの歴史					
			データサイエンス入門1（1単位） データを基に世界を正しく見る	テーマ研究3（2単位） 「プレ卒業制作」のためのテーマ研究とキャリアデザイン3				
			心理学基礎（1単位） 生活やメンタルヘルスに役立つところの科学	表現展開3（2単位） 表現技法ならびにメディア・テクノロジーの活用を軸とした超域的演習の展開3				
			文化人類学特論（1単位） 文化人類学の範囲と方法を知り、人間文化の多様性を学ぶ					
1	7	実践	芸術デザイン論1（1単位） 19世紀末からパウハウスマーチまでのデザイン史	テーマ研究2（2単位） 「プレ卒業制作」のためのテーマ研究とキャリアデザイン2				
			音と芸術特論（1単位） 西洋音楽を芸術史・文化史の中で考える					
			就職対策特講（1単位） インターンシップ・就職活動に向けて、準備&実践する	表現展開2（2単位） 表現技法ならびにメディア・テクノロジーの活用を軸とした超域的演習の展開2				
			歴史学（1単位） 歴史学を通してみた現在					
			芸術デザイン論2（1単位） パウハウスマーチの歴史	テーマ研究1（2単位） 「プレ卒業制作」のためのテーマ研究とキャリアデザイン1				
1	6	実践	就職対策特講（1単位） インターンシップ・就職活動に向けて、準備&実践する	ビジュアルデザイン展開（2単位） ビジュアルデザイン展開演習 -クリエイティブディレクション- 映像クリエイション展開（2単位） 映像クリエイション展開演習 -映像のメディア展開- ゲームクリエイション展開（2単位） ゲームクリエイション展開演習 -ゲーム企画・制作展開- イラストレーション展開（2単位） イラストレーション展開演習 -社会展開-				
			芸術デザイン論1（1単位） 19世紀末からパウハウスマーチまでのデザイン史	表現展開1（2単位） 表現技法ならびにメディア・テクノロジーの活用を軸とした超域的演習の展開1				
			進級研究・制作2（4単位） 2年次までの学修・制作を統合する					
			情報デザイン講義4（2単位） デザインのバースヘクティブ4					
			キャリア研究応用（1単位） 自己と職業への理解を深め、インターンシップの準備と実践を行う	デザイン・スタディ4（2単位） デザインプロジェクト4				

ディプロマ・ポリシー	2つの力	人間力 自立した一人の人間として生きるためにの力			創造力 芸術の力を社会に活かすための力		
	6つの能力	知識・情報収集力	コミュニケーション力	倫理観	論理的思考力	発想・構想力	表現力
	内容	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	人間の多様性を理解し、異なる価値観をもつ他人との間に相互理解を形成し、協働することができる	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から得られた発想を統合し、具体的な研究・制作へと結びつくテーマや仮説として構想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式によってモノ・コトとして可視化し提示することができる
学科別 内容	情報デザインという専門分野の学修を念頭に、社会、経済、生活、人間の行動と心理について知識を広く蓄えるとともに、多様なリサーチによって情報を収集し理解することができる。		礼節と創意ある対話ならびにビジュアルコミュニケーションによって、他者との合意形成をはかり、協働をすすめることができる。	社会通念やコモンセンスを自問し、デザインやクリエイションによる社会的価値を、説得力をもって伝えることができる。	多角的な視点による情報収集と分析によって、論理的に考えることができる。	企画や目的に基づいた豊かなリサーチと思考のプロセスによって創造的なアイデアやイメージを生み出すとともに、それを実現するために的確且つ柔軟に構想することができる。	企画やアイデア、イメージを時代性と社会性を見据えた上で、的確で魅力的なクリエイションによって具現化し、プレゼンテーションすることができる。
学年 Q 段階	専門科目（必修）	専門科目（選択）	専門科目（コース必修）※コース別	芸術教養科目（必修）	芸術教養科目（選択）※履修推奨		
2 基礎	7	<p>情報デザイン講義3（2単位） デザインのパースペクティブ3</p> <p>現代アート1（1単位） 現代アート理解： 20世紀前半-1960年代頃まで</p> <p>キャリア研究応用（1単位） 自己と職業への理解を深め、インターンシップの準備と実践を行う</p> <p>社会学（1単位） 社会学の基本概念を学び、社会の諸問題に対して理解を深める</p> <p>経済学基礎（1単位） 芸大生のための経済・お金の基礎知識</p> <p>表象文化特論（1単位） 視覚文化を理論的に考察するために基本的概念を学ぶ</p>	<p>デザイン・スタディ3（2単位） デザインプロジェクト3</p>	<p>統合計画（2単位） 「進級研究・制作2」のためのテーマ研究</p>	<p>表現演習3（2単位） 表現技法ならびにメディア・テクノロジーの活用を軸とした超域的演習3</p> <p>ビジュアルデザイン応用3（2単位） ビジュアルデザイン応用演習3 -アートディレクション-</p> <p>映像クリエイション応用3（2単位） 映像クリエイション応用演習3 -モーションデザイン応用-3D-</p> <p>ゲームクリエイション応用3（2単位） ゲームクリエイション応用演習3 -ゲーム企画・制作応用-</p> <p>イラストレーション応用3（2単位） イラストレーション応用演習3 -アートディレクション-</p>		
6	6	<p>情報デザイン講義2（2単位） デザインのパースペクティブ2</p> <p>現代アート2（1単位） 現代アート理解： 1970年代以降、現代までの美術の歴史</p> <p>デザイン概論（1単位） 「デザイン」とは何か？</p>	<p>デザイン・スタディ2（2単位） デザインプロジェクト2</p>	<p>企画と構想2（2単位） 企画と構想2</p>	<p>表現演習2（2単位） 表現技法ならびにメディア・テクノロジーの活用を軸とした超域的演習2</p> <p>ビジュアルデザイン応用2（2単位） ビジュアルデザイン応用演習2 -デジタルテクニックの社会展開-</p> <p>映像クリエイション応用2（2単位） 映像クリエイション応用演習2 -ムービーデザイン応用-</p> <p>ゲームクリエイション応用2（2単位） ゲームクリエイション応用演習2 -プログラミング入門-</p> <p>イラストレーション応用2（2単位） イラストレーション応用演習2 -視覚設計とビジュアル展開-</p>		
5	5	<p>情報デザイン講義1（2単位） デザインのパースペクティブ1</p> <p>現代アート1（1単位） 現代アート理解： 20世紀前半-1960年代頃まで</p> <p>西洋の美術初步（1単位） これだけは知っておきたい西洋の美術</p> <p>社会学（1単位） 社会学の基本概念を学び、社会の諸問題に対して理解を深める</p> <p>経済学基礎（1単位） 芸大生のための経済・お金の基礎知識</p> <p>表象文化特論（1単位） 視覚文化を理論的に考察するために基本的概念を学ぶ</p>	<p>企画と構想1（2単位） 企画と構想1</p>	<p>デザイン・スタディ1（2単位） デザインプロジェクト1</p>	<p>表現演習1（2単位） 表現技法ならびにメディア・テクノロジーの活用を軸とした超域的演習1</p> <p>ビジュアルデザイン応用1（2単位） ビジュアルデザイン応用演習1 -UI/UXデザイン-</p> <p>映像クリエイション応用1（2単位） 映像クリエイション応用演習1 -モーションデザイン応用-2D-</p> <p>ゲームクリエイション応用1（2単位） ゲームクリエイション応用演習1 -ゲーム企画とプロセス-</p> <p>イラストレーション応用1（2単位） イラストレーション応用演習1 -視覚設計とビジュアル表現-</p> <p>彫刻基礎演習（2単位）※教職 彫刻分野の基礎を身につける。</p> <p>デザイン基礎演習（2単位）※教職 デザイン分野の基礎を身につける。</p> <p>絵画基礎演習（2単位）※教職 絵画分野の基礎を身につける。</p> <p>工芸基礎演習（2単位）※教職 工芸分野の基礎を身につける。</p>		
4 入門	4	<p>進級研究・制作1（2単位） 1年次の学修・制作を統合する</p>					
3	3	<p>美術史2（1単位） ヨーロッパの美術の基礎的な歴史を学ぶ</p>	<p>キャリア研究基礎（1単位） 理想の学生生活・将来設計（進路）をつくる</p>	<p>リーディングスキル2（1単位） 日本語の読み解きと表現の技術について 考え方を身につける</p>	<p>構想基礎2（2単位） リサーチと構想2 -観察-思考-発想力基礎2- デッサン演習1（2単位） 観察力を鍛える・形の構造を捉える： 基本形体と静物を描く</p>	<p>ビジュアルデザイン基礎2（2単位） 複合的視覚設計基礎</p>	
夏	2	<p>美術史1（1単位） 日本・中国の美術の基礎的な歴史を学ぶ</p>			<p>ビジュアルデザイン基礎1（2単位） 視覚設計基礎</p>		
1	1	<p>情報リテラシー（1単位） 情報を活用するうえでの基礎知識を修得する</p> <p>美術史2（1単位） ヨーロッパの美術の基礎的な歴史を学ぶ</p> <p>芸術教養論（1単位） 大学での学び方を学ぶ</p> <p>情報リテラシー（1単位） 情報を活用するうえでの基礎知識を修得する</p> <p>美術史1（1卖位） 日本・中国の美術の基礎的な歴史を学ぶ</p> <p>リーディングスキル1（1卖位） 日本語の読み解きと表現の技術について学ぶ</p>	<p>構想基礎1（2単位） リサーチと構想1 -観察-思考-発想力基礎1- マンディプロジェクト2（2単位） 協働で正解のない問い合わせにのぞむ</p>	<p>藝術立国論（1単位） 京都芸術大学を学ぶ</p>	<p>リーディングスキル2（1卖位） 日本語の読み解きと表現の技術について 考え方を身につける マンディプロジェクト2（2単位） 協働で正解のない問い合わせにのぞむ</p>	<p>デジタルリテラシー2（2単位） デジタルリテラシーと デジタル表現の基礎を学ぶ2</p>	
					<p>リーディングスキル1（2単位） 観察力を鍛える・形の構造を捉える： 基本形体と静物を描く マンディプロジェクト1（2単位） 個々の学修姿勢のベースをつくる</p>	<p>ビージュアルデザイン基礎1（2単位） 視覚設計基礎</p>	